

ハナブ商店でお葬儀を執り行う皆様方に.....。

ハナブの “折り鶴”

想いをかたちに...

“折り鶴”とは

日本が独自の伝統として平安時代の折り紙文化は始まったと言われています。
当時は文書の形式の一つ「折り紙」と言い、横長の紙を二つ折りにし、折り目を下にして手紙や目録を書きました。
また、江戸時代には美術品や刀剣などの鑑定書に折り紙が使われるようになり「折り紙付き」という言葉が生まれました。
昔から折り紙には祈りの言葉をしたためたものでした。その想いが届くようにと折られた鶴、それが“折り鶴”です。

ご用意いたしました折り紙に一言メッセージを書いていただいた折り鶴を、故人様のお櫃へお届け致します。

大切な故人様へ

「感謝の気持ち」や「亡くなられた今。伝えたい言葉、祈り」

「伝えることのできなかつた想い」

折り紙に『想い』を込め、お届けしませんか？

お葬儀の際、事前相談の際など、お申し付けください。

ご準備をさせていただきます。



想いをかたちに...

株式会社ハナブ商店